

Urban Safari

[アーバンサファリ]

日之出出版

May. 2021 Vol. 22

Cover Story

ニコラス・ホルト

New Watches That Make
You Look Incredible!
新作時計で“自分映え”。



HARRY WINSTON



© 2019 Harry Winston SA. HARRY WINSTON EVERALD

0120 346 376

HARRYWINSTON.COM



GIORGIO ARMANI

HUBLOT




HUBLOT

ウブロブティック

GINZA • 03-3538-5055
ISETAN SHINJUKU • 03-3352-1111
NAGOYA • 052-957-3022
OSAKA • 06-6121-4531
KYOTO • 075-533-2711

ウブロ • 03-5635-7055

hublot.com • f • t • i

ウブロブティック
サマーコレクションフェア

6月16日(水)～6月29日(火)

**BIG BANG INTEGRAL
TITANIUM WHITE**

Contents

- 08 COVER STORY ニコラス・ホルト
 11 in Your CLOSET
 16 大人が頼りにする“よそゆき”サンダル。
 20 これからのビジネスシーンに求められる時計。
 31 AFTERNOON TEA
 32 Safari Room
 35 Gastronomic City WAJIMA

Davide Sfrecola

ダビデ・スフレコラ／ヘッド・オブ・ジャパン アウトモビリティ・ランボルギーニ

〈ランボルギーニ〉業績好調の要因とは？

パンデミックの中、2020年アウトモビリティ・ランボルギーニ社は売り上げと販売台数の両面で過去2番めの高い結果を記録。販売台数もアメリカ(2224台)、ドイツ(607台)、中国本土・香港・マカオ(604台)に続き、日本は第4位(600台)。2021年に至っても、世界規模ですでに9カ月分の生産数を受注するなど躍進が続く。そんな中、昨年9月に日本マーケット代表に就いたのがダビデ・スフレコラ氏だ。

「世界的にも日本のマーケットは非常に大きなものです。熱狂的なファンも多く、そんなお客様に満足して喜んでいただくことが、なにより一番大事です」

その言葉どおり、昨年10月東京・六本木にファンが集って楽しめる“ザ・ラウンジ 東京”をNYに続き開設。さらに、ここには“アド・ペルソナム”という独自のカスタマイズサービスの専用スタジオを設置。

日本ではこのサービスの利用率が約8割というから、顧客のニーズをしっかりと掴んでいるのは明らか。好調の理由はこのあたりにも窺える。しかし、その一方で気になるのがサステナブルな方向へと向くクルマ社会への対応だ。

「もちろん〈ランボルギーニ〉も、ハイブリッド化とEV(電気自動車)の展開を見据えています。日本では2035年までに新車販売の100%を電動化する目標がありますが、それまでにはしっかりと対応できると思います。ただ今は、私たちのエモーションalなエンジンを楽しむことに焦点を当てたいと思っています。そして今後は、日本のお客様が愛してくださる〈ランボルギーニ〉のDNAを守りつつ、未来に向かう日本のお客様に革新的なクルマ、サービスを提供していきたいと思っています」と語ってくれた。

発行人&編集長
 Publisher & Editor in Chief
 藤原 晃
 Akira Fujiwara
 メディア事業部 部長
 Director of Media Division
 成井 毅
 Tsuyoshi Narui

アートディレクター
 Art Director
 藤澤拓也
 Takuya Fujisawa (ANAGUMA)
 デザイナー
 Designer
 渋谷裕子
 Yuko Shibue (ANAGUMA)

コントリビューティング・エディター&ライター
 Contributing Editors & Writers

遠藤 匠
 Takumi Endo
 大嶋 慧子
 Keiko Oshima
 古関千恵子
 Chieko Koseki
 柴田 充
 Mitsuru Shibata
 中村孝則
 Takanori Nakamura
 渡邊ひかる
 Hikaru Watanabe

●本誌掲載商品の価格表示はすべて税込み価格です。
 ●本誌内の記事及び写真、イラストなどの無断複写、複製、放送などを禁じます。
 ●本誌の編集内容に関するお問い合わせは編集部直通☎03-5543-1230までお願いいたします。
 なお、土・日・祝日はお休みとなっております。

発行
 株式会社日之出出版
 〒104-8505 東京都中央区八丁堀4-6-5
 編集☎03-5543-1230
 広告☎03-5543-1131

〈ランボルギーニ〉

1963年イタリアで設立されたスーパースポーツカーブランド。大排気量の自然吸気エンジンにこだわり、ウラカン、アヴェンタドールはスーパーカーの代名詞。現在主力のスーパーSUVウルスは2017年デビュー以来大ヒットを記録している。今年はアイコンニックなV12エンジンを搭載した2モデルを発表予定。



NICHOLAS HOULT

【ニコラス・ホルト】

写真＝Emily Shur (COVER), Michelangelo di Battista / AUGUST / amanaimages 文＝渡邊ひかる
photo: Emily Shur (COVER), Michelangelo di Battista / AUGUST / amanaimages text: Hikaru Watanabe

PROFILE

1989年、イングランド生まれ。「アバウト・ア・ボーイ」で世界的に注目を集めた後、マーベルコミックス原作の「X-MEN」シリーズや「マッドマックス 怒りのデス・ロード」などでハリウッドの人気スターに。ほかの出演作に、日本で撮影された「ロスト・エモーション」、ニコラ・テスラを演じた「エジソンズ・ゲーム」、指輪物語の作者J・R・R・トールキンを演じた「トールキン 旅のはじまり」などがある。2018年4月、交際中のモデルとの間に第1子となる男児が誕生し、父となった。

高

人気を博したイギリス映画『アバウト・ア・ボーイ』で、ラブコメ俳優として絶頂期のヒュー・グラントを相手に堂々とわたり合っていた少年。あるいは、やはり観客から熱烈に愛された『マッドマックス 怒りのデス・ロード』に、坊主頭&全身白塗りの奇怪な姿で登場していた武装集団メンバー。はたまた、獣のようにフサフサした青い毛に鋭い牙と爪を持つ『X-MEN』シリーズのミュータント。ニコラス・ホルトという俳優は、いろいろな顔を持っている。その素顔は実に端正だが、外見を生かした役から素顔を文字どおり感じさせない役まで、取り組んできたキャラクターは様々。役柄だけでなく、出演作のテイストも多岐にわたっているのが長いキャリアの特徴だ。

イギリスの大女優アンナ・ニーグルを大伯母に持ち、早くからショウビズの世界に足を踏み入っていたホルトだが、子役だった彼を一躍有名にしたのは前述の『アバウト・ア・ボーイ』。気ままな独身男との間に奇妙な友情を築く少年をチャミングに演じ、撮影時11歳にしてはじめての代表作を得ることになった。実はこのとき、プロモーションのための初来日も経験済み。ヒュー・グラントとともに出席した記者会見では、映画本編の小柄な姿から一変、すでにすくすくと伸びた高い身長で記者陣を驚かせてもいた。

その急速な成長ぶりを目にしていた人ならば、次なるステップを予想するのも簡単だったかもしれない。約5年後、すっかりティーンエイジャーらしさの増したホルトは、後に伝説として語り継がれる青春ドラマ『スキンズ』に主演。ブリストルに暮らす若者たちの日常を描いたこのTVシリーズで、いわゆるイケメンだが複雑な内面を持つ男子高校生トニーを演じ、青春スターとしての人気を獲得した。ドラッグ、アルコールからセックスまで、赤裸々な描写も話題を呼んだ作品だけに、もちろんホルトも過激なシーンの数々に挑戦。その中に見え隠れする若者の繊細な心理を見事に表現し、キュートな子役からの脱皮に難なく成功した。『スキンズ』に出演した若手俳優たちは『スラムドッグ\$ミリオネア』のデヴ・パテルから本年度アカデミー賞受賞者のダニエル・カルーヤまで後にも大きな成功を収める者ばかりだが、その代表格こそがホルトと言えるかもしれない。子役

から青春スターへ、青春スターから大人の実力派へ。俳優道を駆け上がる彼の次なる分岐点となったのが、世界的ファッションデザイナー、トム・フォードの初監督作『シングelman』だ。亡き恋人の思い出に囚われた大学教授(コリン・ファース)が鬱々とした人生を送る本作に、教授と複雑な関係を織りなす学生役で登場。絶賛された作品ともども、美しきキーパーソンを演じたホルトに注がれる視線にも熱が帯びた。その勢いに後押しされ、『X-MEN』シリーズに仲間入りしたのはすぐ後のこと。しばらくして『マッドマックス 怒りのデス・ロード』なども出演作に加わり、大作映画での存在感も大きくなっていった。

とはいえ、本人は作品規模にさほど興味はないようで、やはり作品のテイストも役柄も多岐にわたっているのが第一印象。さらに近年は、少々風変わりで、挑発的とすら思えるキャラクターを好んで演じているように見える。なかでも印象的なのは、18世紀初頭の英国宮廷を舞台にした『女王陛下のお気に入り』、そして米フーリーのオリジナルドラマ『THE GREAT〜エカチェリーナの時々真実の物語〜』だ。それぞれスパイスの効いた革新的史劇で、名脚本家トニー・マクナマラが物語世界を創造。『女王陛下のお気に入り』で狡猾

な貴族をエキセントリックに演じたホルトをマクナマラがいたく気に入り、続けて制作された『THE GREAT〜エカチェリーナの時々真実の物語〜』にも招き入れられた。こちらでの役柄は、横暴すぎるロシア皇帝。ロシア帝国を率いる立場にありながら、傲慢で淫らで墮落した皇帝ピョートルを嬉々として演じ、ゴールデン・グローブ賞や全米映画俳優組合賞などに主演俳優としてノミネートされている。

そんな彼の次なる日本公開作が、オーストラリアの英雄ネッド・ケリーを主人公にした『トゥルー・ヒストリー・オブ・ザ・ケリー・ギャング』だ。実はこの作品、誰もが知る英雄の伝記ではあるもののかなり奇抜な作風。ケリーの人生に絡む存在としてホルトが演じる警官フィッツパトリックも、複雑怪奇で厄介な男だ。しかし、そのキャラクター造形こそが出演理由だったようで、「茶目っ気があり、変態で、ひねくれているフィッツパトリックを演じてみたら、きっと楽しいだろうと思った」と言及。

俳優ニコラス・ホルトを担う“多岐にわたった出演作や役柄”の鍵を握っていたのはどうやら、「楽しいだろう」というシンプルな思いのようだ。今後の活躍がますます気になって仕方がない。



『トゥルー・ヒストリー・オブ・ザ・ケリー・ギャング』

19世紀オーストラリアで貧しいアイルランド移民の家庭に生まれ、家族を支えてきたネッド・ケリー。だが、10代の若さにして投獄されるなど、ネッドの人生は困難の連続。ささやかな幸せを願う彼の日常を、警官のフィッツパトリック(ホルト)らがさらに脅かしていく。腐敗した権力に屈することなく、伝説の反逆者となった男の物語を斬新な語り口で映画化。●6月18日より、渋谷ホワイトシネクイントほかにて全国順次ロードショー

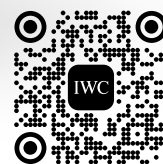
©PUNK SPIRIT HOLDINGS PTY LTD, CHANNEL FOUR TELEVISION CORPORATION, ASIA FILM INVESTMENT GROUP LTD AND SCREEN AUSTRALIA 2019

Robinson's, it's... just a place to seek sanctuary from life's monotony.

この場所(ロビンソン)は、単調な生活の外の聖域だ。

『トゥルー・ヒストリー・オブ・ザ・ケリー・ギャング』より

ENGINEERED BY INDIA. WHISKEY. CHARLIE.



——ビッグ・パイロット・ウォッチ 43
Ref. IW3293: 機能的なデザイン、視認性に優れた文字盤、人目を引く円錐型のリューズといった特徴で「ビッグ・パイロット・ウォッチ」はアイコン的存在となりました。このたび、直径43mmのモデルが初めて登場し、手首で際立つ存在感はそのままに、かつてなかった

快適さを実現します。IWC自社製キャリバー 82100とサファイアガラスの裏蓋を備える「ビッグ・パイロット・ウォッチ 43」は、ストラップ/ブレスレットを素早く交換できるEasX-CHANGE®システムの採用により、汎用性の高いスポーツウォッチとして様々なシーンで活躍します。

IWC. ENGINEERING DREAMS. SINCE 1868.

**DOWNLOAD THE NEW IWC APP
FOR VIRTUAL TRY-ON**

IWC自社製キャリバー82100・ペラトン自動巻き機構・
60時間パワーリザーブ・秒針停止機能付きセンターセコンド・
サファイアガラスのシースルー裏蓋・防水性10気圧・直径43mm・
ステンレススチール

IWC Schaffhausen, Switzerland・www.iwc.com/ja・Contact info 0120-05-1868

IWC
SCHAFFHAUSEN

in Your

CLOSET*

イタリアの美学と気品に全身が包まれる。

名建築家の多くは椅子を手掛けている。それは人間に最も近い建築だから。優れた椅子が与える満足はなににも代えがたい。イタリアを代表する2大ブランドの出会いが生んだ新たな名作椅子で、その至福を味わいたい。

写真＝野口貴司 スタyling＝中川原 寛 ヘア&メイク＝Hanjee 文＝柴田 充 構成＝大嶋慧子 撮影協力＝メルセデス・ベンツ日本、丸の内ベース

photo : Takashi Noguchi styling : Kan Nakagawara (CaNV) hair&make-up : Hanjee (Signo)

text : Mitsuru Shibata composition : Keiko Oshima special thanks : Mercedes-Benz Japan, MARUNOUCHI BASE

INTERIOR

ロロ・ピアーナの
“Poltrona Frau wears
Loro Piana Interiors”

イタリアを代表するラグジュアリーブランド〈ロロ・ピアーナ〉と高級家具メーカー〈ポルトローナ・フラウ〉のコラボレーションから新たな逸品が誕生した。両者はファブリックとインテリアというジャンルの違いはあれど、ともに長い歴史を持ち、共通の価値観と経験、そしてイタリアの美学によって通じ合う。“ロロ・ピアーナ・インテリア”のファブリックを用いることで、極上の肌触りと座り心地が味わえる、まさにエレガンスの極みだ。

ファブリックは2種類から選べる。“ポルトローナ・フラウウェアズ”ロロ・ピアーナ・インテリア”ロッキングアームチェア“マルタ”(受注生産品)。W77×D79×SH39cm。95万6000円(ロロ・ピアーナ/ロロ・ピアーナ ジャパン)

Loro Piana / ロロ・ピアーナ



★
ZENITH
THE FUTURE OF SWISS WATCHMAKING SINCE 1865

TIME TO REACH YOUR STAR*

最も高い、あなたの星をつかむために*

ゼニス ブティック銀座（並木通り）
03-3575-5861

ゼニス ブティック大阪（心斎橋）
06-6245-1865

上記以外の正規販売店はホームページをご覧ください。
ZENITH-WATCHES.COM



CHRONOMASTER
SPORT

in Your

CLOSET*

オープンテラスカフェで過ごす昼下がり。

梅雨の合間の晴れた日は、心地よいオープンテラスカフェで過ごしたい。そんなとおきの時間も、こんな逸品たちに囲まれれば、さらに心豊かにリラックスできるだろう。いつしか気分は一足飛びに夏へと向かう。



TOTE BAG

モンブランの
"モンブランM Gram 4810 トート"

C A



SHIRT

バルバの"ウォッシュドリネン
オープンカラーシャツ"

D B



SHOES

セルジオ ロッシの
"エスパドリーユ"RIMINI"



DIVERS WATCH

ルイ・ヴィトンの
"タンブール ストリート ダイバー
バシフィックホワイト"

D

素足が心地よい季節、その感触を味わえるのがエスパドリーユ"リミニ"。アッパーにはマホガニーのゴートスウェードを使用。パンツとも合わせやすく、リラックスしたスタイルながら大人のエレガンスを損なわない。優れた履き心地のジュートソールは、底にラバーを施し、タウンユースにも最適。

シューズ7万5900円(セルジオ ロッシ/セルジオ ロッシ カスタマーサービス)、パンツ3万800円(ベルウィッチ/ストラスブルゴ)

C

シンプルな道具ほど使い勝手に優れる。このトートバッグこそその好例。コーティングされたキャンバス地は水濡れや汚れを防ぎ、十分な収納量に、ハンドルの長さを調整すれば肩かけもできる。アーカイブから着想を得た、新しいMパターンは、高い実用性に裏づけられた信頼性を象徴する。

バッグW34×H37×D10cm。11万3300円(モンブラン/モンブラン コンタクトセンター)、ジャケット9万9000円(クルチアーニ/ストラスブルゴ)、その他はスタイリスト私物

B

2002年に誕生し、メゾンのシンボルとなった"タンブール"に新作ダイバーズが登場した。100m防水やねじこみ式リュウズなどスポーティな機能を備えつつ、回転式インナーベゼルを採用。本来のデザインも崩さない。スタイリッシュなデザインに清涼感あふれるカラーリングは街にも映える。

腕時計70万6200円(ルイ・ヴィトン/ルイ・ヴィトン クライアントサービス)

A

オープンカラーシャツは清涼感あふれるスタイルと開放的な着心地で手放せないアイテム。伝統的なナポリスタイルを継承する〈バルバ〉のシャツは、軽やかな風合いの麻素材にハンドメイドの技術を注入。スマートなシルエットも日本人の体型に合う。袖を通せば爽やかな風を感じるに違いない。

シャツ3万5200円(バルバ/ストラスブルゴ)、その他はスタイリスト私物

in Your

CLOSET*

男の色気が薫り立つ、二大スター夢の共演。

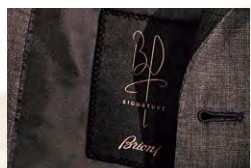
長きにわたりファッションアイコンであり続ける、ハリウッドセレブの1人がブラッド・ピット。人気の理由は、自然体のスタイルにある。〈ブリーオーニ〉とのコラボレーションは、その魅力を個性豊かに表現する。

SUITS

ブリーオーニのブラッド・ピットコラボ
“BP Signature”

2020年からブランドアンバサダーを務めるブラッド・ピットと〈ブリーオーニ〉がコラボレーションした“BPシグネチャー”コレクションが登場した。ブランド創業75周年を記念したスーツは、サルトリアティストのオープンブリーツとサイドアジャスターに、ワイドラベル。漂う男臭さに上質な170'sウールが極上のリラックス感を醸し出す、まさにブラッド・ピットらしいスタイルに。洗練された個性は時代を超越し、男の色気を演出する。

グレースーツ66万5500円、ニット16万1700円、中に着たTシャツ3万7400円、シューズ参考商品(以上ブリーオーニ/ブリーオーニ クライアントサービス)、その他はスタイリスト私物



上: キャンペーン写真のスーツはモデル着用と同じもの 左: ジャケット内側にはブラッド・ピットのサインをあしらったコレクションタグが

in Your

CLOSET*

お気に入りのアイテムと過ごせば雨もまた楽し。

今年もうっとうしい時季がやって来た。だが、それも自然界では恵みの雨であり、気分は快晴でありたいもの。そこでおすすめするのがこんなアイテム。手にすれば、繊細な季節の移ろいが楽しめるに違いない。

UMBRELLA

フォックス・アンブレラの
ヴァルカナイズ・ロンドン別注
“アニマルヘッド アンブレラ”

RAINCOAT

マッキントッシュの
“FETLAR”

PVC BAG

マルニの
“PVC ショッピング バッグ
ブラック&ブルー”

RAIN SHOES

トラディショナル ウェザーウェアの
“ポート レインシューズ”

D

オーブンスタイルのトートバッグはPVC素材仕立て。超軽量かつ防水性にも優れる。十分な収納量を備えたミニマルなスタイルはデイリーユースに迎え、レザーのハンドルや着脱可能なタグの裏面を、本体にあしらったロゴと同色のベージュで統一。洗練されたイタリアンテイストを演出する。

トートバッグW39×H34×D16cm。4万6200円(マルニ/マルニ ジャパン クライアントサービス)、服はAと同じ

C

英国細巻き傘で名高い名門〈フォックス・アンブレラ〉。世界初のスチールフレームや、最新素材だったナイロンを採用するなど技術革新を担ってきた。〈ヴァルカナイズ・ロンドン〉別注は、ブルドッグのグリップヘッドに内側はユニオンジャックをあしらひ、差せば英国紳士の気分が味わえる。

傘6万500円(フォックス・アンブレラ/ヴァルカナイズ・ロンドン)、服はA、バッグはDと同じ

B

雨天の定番といえば長靴だが、完全防備の足元はいささか大仰。〈トラディショナル ウェザーウェア〉のレインシューズは、PVD製のアッパーとソールが一体型になり、見た目はオーセンティックなデッキシューズながら雨水の浸入を防ぐ。表面がどんなに濡れても快適な履き心地は変わらない。

シューズ1万6500円(トラディショナル ウェザーウェア/トラディショナル ウェザーウェア 青山店)、パンツはA、傘はCと同じ

A

アクティブなショート丈のコート“フェトラ”は、この季節は特に重宝する。素材は〈ロロ・ピアーナ〉の撥水性機能素材“レインシステム”を採用。スーパー150'sウールにナイロンをブレンドし、柔らかな着心地と光沢感に上質さが漂う。青空のようなあざやかなブルーは、周囲も爽快にしてくれる。

コート12万9800円、ニット3万6300円、デニムパンツ3万9600円、帽子2万2000円(以上マッキントッシュ/マッキントッシュ 青山店)、靴はB、傘はC、バッグはDと同じ

HERMÈS

[エルメス]

革の上質さが引き立つグラフィカルなカットニングに、〈エルメス〉らしい美意識を感じる“コランタン”。グルクサンダルを彷彿とさせるバックルは丁寧に磨き上げられ、メゾンの職人がひと針ひと針、正確に施したステッチさえもが、ひとつの装飾といっても過言ではない美しさ。立体的なフットベッドは、足裏や足指の形状に心地よくフィットするフォルムに成形。疲れを軽減しながら、快適な街歩きをアシストしてくれる。サンダル11万2200円、ニット21万8900円、パンツ14万5200円(以上エルメス/エルメスジャパン)、その他はスタイリスト私物

“足元を見られる”ことがないように。

大人が頼りにする “よそゆき”サンダル。

気温の上昇とともに、涼しさを求めて履きたくなるサンダル。清涼感の演出も期待できるので、買い物や街ブラでも頼りにしたいところだが、いい年の大人がさすがにご近所サンダルのなラフなものを履くわけにはいかない。やはり狙い目は、素足の露出は控えめで街に溶けこむデザイン。しかもそれが上質素材なら、夏の街を闊歩する姿さえ絵になるに違いない。

写真＝野口貴司 スタイルिंग＝中川原 寛 ヘア＆メイク＝Hanjee 文＝遠藤 浩 構成＝大嶋慧子
photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara(CaNN)
hair&make-up: Hanjee(Signo) text: Takumi Endo composition: Keiko Oshima

**FENDI**

〔フェンディ〕

上品なフォルムを描くデッキシューズと思いきや、側面から踵にかけてのエリアは、品よくレザーを編み上げたサンダル仕様に、踵のクッション材の役割も担う、切り替え部分に描いたのは「FF」ロゴ。後ろ姿のさりげない見どころになっている。サンダル10万8900円、パンツ8万6900円、バッグ29万7000円(以上フェンディ/フェンディ ジャパン)

**ERMENEGILDO ZEGNA**

〔エルメネジルド ゼニア〕

ヒールのフィット感を高めるストラップがつま先近くで交差し、足指の付け根をしっかりホールドするデザインが印象的。グリップ性の優れたフットベットの足裏に優しくフィット。ラバーソールとの相乗効果で快適な履き心地を実現した。サンダル8万2500円、パンツ参考商品(以上エルメネジルド ゼニア/ゼニア カスタマーサービス)

**GUCCI**

〔グッチ〕

甲部で存在感を放つお馴染みのホースビットを見れば、〈グッチ〉のものであることは一目瞭然。しかもサンダル自体は、ドレスシューズ同様の底付けを採用。エレガントに編み上げたグルカサンダルゆえオープントウとは上品さが格段に違う。2cmのヒール付きレザーソールは、踵が隠れる設計なので後ろ姿も品よく見える。サンダル12万3200円、ベスト11万5500円、シャツ6万500円、パンツ9万3500円、ベルト6万2700円、アイウェア参考商品、手に持ったジャケット28万6000円(以上グッチ/グッチ ジャパン クライアントサービス)、その他はスタイリスト私物

**DIOR**

〔ディオール〕

甲部を左右からしっかりと包みこむキャンバスに浮かび上がるのは、メゾンを象徴するモチーフをジャカードで描いた「ディオール オブリーク」。オープントウのフロントには、つま先を保護するためのラバーパネルが施されている。サンダル9万5700円、バッグ27万5000円(以上ディオール/クリスチャン ディオール)

**SAINT LAURENT**

〔サンローラン〕

ブナ材の中底を採用した独創的なデザインは、日本の下駄にインスパイアされたもの。親指と甲部の2カ所でクロスさせ、幅に強度をつけたレザーストラップも、装飾性が高く美しい。サンダル11万円、パンツ参考価格13万2000円(以上サンローラン バイ アンソニー・ヴァカレロ/サンローラン クライアントサービス)

街にも溶けこむ
精悍なデザイン!



LAND ROVER

オフ遊び尽くす男は〈ランドローバー〉ディフェンダーを選ぶ!
アクティブな男だったら
街でも海でも武骨な1台を。

彼女とのドライブデートやショッピング、仲間と出かける週末の波乗り。街と海を行き来するアクティブな男には、タフでスタイリッシュなクルマが欠かせない。そこで注目したいのが、最新の〈ランドローバー〉ディフェンダー。その70年を超える歴史において、最高レベルの堅牢性と走破性能を実現し、ますます頼れる存在に!

写真=仲山宏樹 スタイルング=田川 匠 ヘア&メイク=堀 紘輔 文=野中邦彦
photo: Hiroki Nakayama (IL NIDO, STUDIO) styling: Takumi Tagawa (remix)
hair&make-up: Kosuke Hori (+nine) text: Kunitiko Nonaka (OUTSIDERS Inc.)

男:ブルゾン11万5500円(エンメティ/インテブレ)、Tシャツ3万5200円(フェデリ/トレメツツオ)、デニムパンツ3万5200円(PTトリノ/デニム/PTジャパン)、サングラス3万7400円(モスコット/モスコットウキョウ)、スニーカー5万9400円(フィリップモデル/トヨタトレーディング プレスルーム) 女:シャツ1万6500円(スーラー アンド セファール/ジャック・オブ・オール・トレーズ プレスルーム)、デニムパンツ1万4080円(ローラス/ジャック・オブ・オール・トレーズ プレスルーム)、バッグ9900円(ベタ アンド ジェイン/ジャック・オブ・オール・トレーズ プレスルーム)、サンダル1万6500円(モリーニ/ジャック・オブ・オール・トレーズ プレスルーム) 男女ともに、その他はスタイリスト私物

街派

LAND ROVER DEFENDER 90

[ランドローバー ディフェンダー 90]

- 全長×全幅×全高:4510×1995×1970mm
- 車両重量:2090kg~
- エンジン:水冷直列4気筒 DOHC ターボチャージャー
- 最高出力:221kW(300ps)/ 5500rpm
- 最大トルク:400N・m / 2000rpm
- トランスミッション:電子制御式8速AT
- 駆動方式:4輪駆動
- 車両本体価格:551万円~(オプションを除く)
- ※価格・仕様は2021年4月現在のものです

週

末に彼女を誘って、久しぶりのショッピングデート。あの店を覗きたい、ランチはあっちの店で、話題のアート展にも立ち寄って……。そんなワガママなプランを立てても、新型モデルが上陸したばかりの〈ランドローバー〉“ディフェンダー 90”ならストレスフリー。オフローダーとしての実力はいわずもがな、オンロードでの走行性能にも磨きをかけ、都心の狭い路地もキビキビと走る。「南青山の小さな店に寄りたいの!」なんて彼女の急なリクエストに

も、余裕の笑顔で応えられるはずだ。もちろん歴代“ディフェンダー”譲りの収容力を備えているから、いろいろ買いこんで荷物がが増えても大丈夫。さらに10インチタッチスクリーンを中心に、最新インフォテインメントシステム“PiviPro”や、360°カメラなどの最先端機能で安心・安全なドライブを実現してくれる。つまり大船に乗ったような気持ち(クルマだけど)で、週末デートを満喫できるってわけ。街に映える精悍な顔つきも、なんだか気分が上がるでしょ!?

外遊び派

LAND ROVER
DEFENDER 110

[ランドローバー ディフェンダー 110]

- 全長×全幅×全高:4945×1995×1970mm
 - 車両重量:2240kg～
 - エンジン:水冷直列4気筒 DOHC ターボチャージャー
 - 最高出力:221kW(300ps) / 5500rpm
 - 最大トルク:400N・m / 2000rpm
 - トランスミッション:電子制御式8速AT
 - 駆動方式:4輪駆動
 - 車両本体価格:619万円～(オプションを除く)
- ※価格・仕様は2021年4月現在のものです

サ

ーフィンやキャンプといったアウトドア遊びが好きなら、やっぱりオフロードに強いクルマが絶対にいい。海沿いの砂地はもちろん、キャンプ場付近では未舗装の道进行こともしばしば。そんなとき心強いのが、真のオフローダーの系譜を継ぐ「ランドローバー」"ディフェンダー 110"だ。なにしろ人跡未踏の大自然を相手に走り追求し続けてきた本物。オフロードでのタフさにかけては、他の追随を許さない存在だ。"ディフェンダー"が外遊びにおすす

めな理由は、もちろんタフさだけではない。エクスポーラー、アドベンチャー、カンントリー、アーバンという4つのアクセサリパックが用意されており、ライフスタイルに合わせて選択が可能。砂やホコリの多い場所での走破性を高めたり、ポータブルシャワーシステムを搭載したりと、自分好みにカスタマイズすることができるのだ。もちろん収容力も高いから、かさばるキャンプ道具だってラクラク積みこめる。外遊びの相棒として、これ以上ない存在と言えるのでは？

週末の海やキャンプで
オフローダーの真価を発揮！

右:ロングジョン6万3800円(デウス エクス マキナ/ジャック・オブ・オール・トレース プレスルーム) 左:タッパ-3万6300円、ボードシューズ1万3200円(以上デウス エクス マキナ/ジャック・オブ・オール・トレース プレスルーム)

どのような場面でも、できる大人の手元には品格とお洒落さを宿しておきたい。

これからのビジネスシーンに求められる時計。

働き方が多様化しているニューノーマル時代。様々なワークスタイルを取り入れる中でも、大事なのが大人の品格。それは時計選びでも同じこと。これからの時代に求められる時計を、ウォッチジャーナリストにセレクトしてもらった。

文＝渋谷康人 text : Yasuhito Shibuya

01 対面するからこそ 品格を備えた時計を。

リモートワークが多いとはいえ、やはりビジネスの山場では対面での会合も必要になってくる。そんなときに貫禄を演出してくれるのが、品格を備えた時計。見た目を整えて、主役である雰囲気をつくりだせば、会合の主導権も握れるに違いない。

ウォッチジャーナリストに聞いた
今年の時計業界の傾向とは？

ウォッチジャーナリスト 渋谷康人さん

今年の新作時計は、この10年間で最も充実した内容に。これは、2020年から続く新型コロナウイルス禍を受けて、時計ブランド各社が、改めて新作の商品企画を見直し“消費者にとって、より価値と魅力のある時計作り”を心掛けた結果だろう。2020年に発表予定だったものを、さらに時間をかけてリファイン。例年より時間をかけたこと、さらに製造技術の進化もそれに拍車をかけている。

PATEK PHILIPPE

[パテック フィリップ]

伝統の美しさはそのままに
新型の手巻きムーブメントを搭載。

1932年の初代モデルからシンプルな美しさで世界の時計ファンを魅了している丸型ウォッチ、カラトラバ。この最新の手巻きモデルでも、伝統のホブネイル仕上げのベゼル、スモールセコンドは健在。変わらぬ気品さを漂わせている。一方で、ムーブメントは新型を採用。2つの香箱を持つキャリバー30-255 PSは、約65時間（これまでは約44時間）のパワーリザーブを実現している。タフな一面は、ビジネスマンにとって強い味方となるはず。ケースはシースルーバック仕様。



カラトラバ“クルー・ド・パリ”Ref.6119

新型ムーブはハック機能付き。日差マイナス3秒〜プラス2秒と高精度。ケース径39mm、ケース厚8.1mm、手巻き、18KRGケース、アリゲーターストラップ、3気圧防水。339万9000円（パテック フィリップ/パテック フィリップ ジャパン・インフォメーションセンター）

CARTIER

[カルティエ]

伝説のアイコンウォッチに
待望のクロノグラフモデルが誕生。

1940年代にマラケシュのバシャ（太守）エル・ジャヴィ公が〈カルティエ〉に製作を依頼した防水時計が由来のコレクション。昨年、リニューアルされ、再び人気となった。今年は待望のクロノグラフモデルが仲間入り。インダイヤルとプッシュボタンが存在感抜群で、洗練さの中にも貫禄が備わった1本に。ムーブメントは自社製の最新仕様。クイックスイッチシステムを採用し、レザーストラップへの交換も簡単。時間のない朝でも装いに合わせてすぐに変えられる。



バシャドウ カルティエ

7月発売予定。〈カルティエ〉自社製のクロノグラフムーブメント、キャリバー 1904-CH MCを搭載。ケース径41mm、ケース厚11.97mm、自動巻き、SSケース & プレス、10気圧防水。予定価格110万8800円（カルティエ/カルティエ カスタマー サービスセンター）

VACHERON CONSTANTIN

[ヴァシュロン・コンスタンタン]

超薄型永久カレンダーに
待望のブルー文字盤が誕生。

世界を旅するセレブのためにブランドが作ったオーヴァーシーズ コレクション。その新作は、ケース厚8.1mmという感動的な薄さを実現したエレガントな永久カレンダーモデル。初のホワイトゴールドケース & ブルーの文字盤を採用していて、これまでにない品格ある1本に仕上がっている。薄型ケースなのでジャケットの袖口に引っかけられる心配がなく、スマートなのが嬉しい。ストラップはレザー製とラバー製を付属している。



オーヴァーシーズ・エクストラフラット・パーペチュアルカレンダー

9月発売予定。高級感のあるブルー文字盤に配置された4つのインダイヤル。そのバランスの美しさは、永久カレンダーモデルでも随一。ケース径41mm、ケース厚8.1mm、自動巻き、18KWGケース & プレス、5気圧防水。参考価格1267万2000円（ヴァシュロン・コンスタンタン）

AUDEMARS PIGUET

[オーデマ ピゲ]

軽量で堅牢なセラミック製の
ミドルケースを採用した1本。

CODE 11.59 バイ オーデマ ピゲの最新モデルが、こちらのクロノグラフ。ホワイトゴールドのベゼルとラグに、軽くて頑丈なセラミック素材のミドルケースを組み合わせている。素材を替えることで、ケースに立体感が生まれ、いっそうお洒落な印象に。ヘアライン仕上げが施された文字盤には、ダークグレーを配色。上品かつ個性的な見た目なので、対面でのワークシーンでは、相手を圧倒できそう。ケースバックから自社製フライバック・クロノグラフムーブメントが眺められる。



CODE 11.59 バイ オーデマ ピゲ クロノグラフ

ストラップは従来のアリゲーター製から、テキスタイルパターンが施されたラバー製に変更。カジュアルさが加味された。ケース径41mm、ケース厚12.6mm、自動巻き、18KWG & ブラックセラミックケース、ラバーストラップ、30m防水。495万円（オーデマ ピゲ/オーデマ ピゲ ジャパン）

A. LANGE & SÖHNE

[A.ランゲ&ゾーネ]

ブランドのアイコンに 待望の永久カレンダーモデル登場。

ブランドの顔、ランゲ1のパーペチュアルカレンダーモデル。独自のアウトサイズ(大型)デイト表示を備えた非対称な文字盤デザインが実にお洒落。外周部には月を表示する月次リングを配置している。さらに7時位置には、ムーンフェイズ表示と一体化させた昼夜表示を備えるなど、独自のスタイルとメカニズムが光る。ケース素材は18Kピンクゴールド製と、ラグジュアリー感が漂う見た目。これなら会合の場でも、大人の余裕と貴禄をアピールできること請け合い。

ランゲ1・パーペチュアルカレンダー

ひと目でわかるアイコン性の高さに加えて、文字盤のグレーとケースのピンクゴールドの色合わせも魅力的。ケース径41.9mm、ケース厚12.1mm、自動巻き、18KPGケース、アリゲーターストラップ、3気圧防水。予定価格1196万8000円(A.ランゲ&ゾーネ)



JAEGGER-LECOULTRE

[ジャガー・ルクルト]

モデル誕生90周年を記念した セミジャンピングアワーモデル。

独自の二重反転ケースを持ち、2つの顔と機能が楽しめるレベルソ。アールデコスタイルの角型時計は、誕生から今年で90周年。記念イヤーの新作となるこちらは、表の文字盤に加え、もうひとつの文字盤にご注目。デジタルセミジャンピング式の時表示とディスク式の分表示を備える。さらにゴールドの太陽と月が地平線の上を通過することで昼夜を表示と、実にロマンチックな仕様。ケースはピンクゴールド製。ゴドルン装飾があらわれていて、気品たっぷり。

レベルソ・トリビュート・ノナンティエム

世界限定190本。新型ムーブメント、キャリバー 826は時計の両面で同時に時を刻むことができる。パワーリザーブは約42時間。ケースサイズ49.4×29.9mm、ケース厚11.72mm、手巻き、18KPGケース、レザーストラップ、3気圧防水。462万円(ジャガー・ルクルト)



ZENITH

[ゼニス]

噂のリバイバルモデルが ついに日本に上陸。

インダイヤルにある3色のブルーが印象的なクロノグラフ。これは、〈ゼニス〉本社工場で新たに発見されたプロトタイプの文字盤を採用したもの。ポンプ式プッシュボタンを備えるなど、デザインも1969年に発売した伝説的モデルA386を忠実に再現している。ムーブメントは、こちらもオリジナルと同様にエル・プリメロを搭載。ブラックのアリゲーターストラップが時計全体の印象をキリッと引き締めている。

クロノマスター リバイバル マニファクチュール エディション

日本ではオンラインブティック(<https://www.zenith-watches.com>)限定で発売。ケース径38mm、ケース厚12.6mm、自動巻き、SSケース、アリゲーターストラップ、5気圧防水。103万4000円(ゼニス/LVMHウォッチ・ジュエリー・ジャパン ゼニス)



PIAGET

[ピアジェ]

世界で最も薄くエレガント。 大人を魅了する自動巻きウォッチ。

ケース厚わずか4.3mmという世界最薄記録を持つ自動巻きモデル。その秘密は、ホワイトゴールド製のケースバックを、219個のムーブメントの構成部品を取り付ける地板としても使うという独自の構造にある。オフセンターの時分表示、ダブルとシングルを交互に配したバトン型インデックスなどアルティプラノ コレクションらしい表情が印象的。ピアジェブルーでカラーリングしたお洒落で品のあるタイムピース。

アルティプラノ アルティメート オートマティック

レールの上をウエイトが回転する、ブルーのCVD加工とグレーのPVD加工によるゴールド製ベリフエラル式自動巻き機構を搭載。ケース径41mm、ケース厚4.3mm、18KYGケース、アリゲーターストラップ、2気圧防水。365万2000円(ピアジェ/ピアジェ コンタクトセンター)



BREITLING

[ブライトリング]

1940年代のエレガントな 手巻きモデルの現代版。

1960年代以前の手巻きのクロノグラフモデルには、“精密機器”らしい味わいがあった。その当時のモデルに着目したのがこちらの1本。自社開発製造ムーブメントをベースに手巻き化したムーブメントを採用。デュオグラフとはスプリットセコンド機構のことで、2つの経過時間を同時に計測する機能のこと。文字盤中央にある2つのクロノグラフ秒針がその証だ。レッドゴールドケースと黒文字盤の組み合わせが、絶妙な味わい深さ。大人にこそふさわしいタイムピースだろう。

プレミエ B15 デュオグラフ 42

リュウズの上にスプリットセコンド針を操作するプッシュボタンを配置。ムーブメントはキャリバー B15を搭載。ケース径42mm、ケース厚15.3mm、18KRGケース、アリゲーターストラップ、100m防水。238万7000円(ブライトリング/ブライトリング・ジャパン)



OMEGA

[オメガ]

伝説の高精度モデルに由来する 美しくスリムなクラシック時計。

トレジャアとは、“伝説の傑作”として絶賛される直径30mmの手巻き機械式ムーブメントを“宝物＝トレジャー”に見立てた1949年モデルに由来するネーミング。この新作はその精神を継承。高精度と優れた耐磁性を備える最新の手巻きムーブメントを搭載している。スモールセコンドに加えて12時位置にパワーリザーブ表示を配置。1950年代のシンプルウォッチを彷彿させるクラシックな装いがなんとも素晴らしい。ケースは18Kイエローゴールド製と、ラグジュアリーさも備える。

デ・ヴィルト レジャア パワーリザーブ

9月発売予定。新キャリバー 8935はパワーリザーブを72時間に延ばし、超耐磁性とコアクシャル脱進機による優れた精度と耐久性を両立。ケース径40mm、ケース厚10.07mm、18KYGケース、アリゲーターストラップ、30m防水。205万7000円(オメガ/オメガお客様センター)



AUDEMARS PIGUET

[オーデマ ピゲ]

新型ムーブメントを搭載し、 安定性と精度がさらに向上。

世界中のダイバーが憧れるプレミアムな逸品が今年、大きく進化した。一番のトピックは最新の自動巻きムーブメントの搭載。キャリバー4308は特許保持の設定メカニズムを備え、それにより安定性と精度を大きく向上させた。パワーリザーブも約60時間とタフネスぶりを発揮。さらにワンタッチでストラップを交換できるシステムを導入。クリックするだけで簡単に取り外せて、すぐに交換できるというスグレモノ。人気モデルゆえに、入手困難なのでご注意ください。

ロイヤル オーク オフショア ダイバー

ケースバックをシースルー化。そこからコート・ド・ジュネーブなどの美しい装飾が眺められるようになっている。ケース径42mm、ケース厚14.2mm、自動巻き、SSケース、ラバーストラップ、300m防水。280万5000円(オーデマ ピゲ/オーデマ ピゲ ジャパン)



PIAGET

[ピアジェ]

パンダ顔ダイヤルがお洒落な ラグスポクロノグラフ。

名門マニュファクチュールのラグスポウォッチ。ラウンド型のケースとクッション型の文字盤という組み合わせで、力強さと優雅さを両立させている。シルバーカラーをベースに、インダイヤルには高級感があり、メゾンのアイコンカラーでもあるブルーを配色。トレンドのパンダ顔に仕上げている。インダイヤルはレコード引きで装飾し、視認性を確保。6時位置には日付表示を配置。中央のクロノグラフ秒針のお尻にはブランドロゴを備えるなど緻密なデザインに惹かれる1本。

ピアジェ ポロ クロノグラフ

世界限定888本。完全自社製のキャリバー1160Pを搭載。インターチェンジャブル式ストラップなので、交換も簡単。ケース径42mm、ケース厚11.2mm、自動巻き、SSケース、ブルーラバーストラップ、10気圧防水。183万9200円(ピアジェ/ピアジェ コンタクトセンター)



HUBLLOT

[ウブロ]

大人好きなグレーカラーと フルセラミックのボディに唸る。

ケースとブレスレットを統合したビッグ・バン インテグラルに、グレーカラーが仲間入り。大人の落ち着きを表現できるだけに、ビジネスシーンにはお馴染み向き。ケース、ベゼル、ケースバック、ブレスレットにセラミックを採用。スチールよりも硬く軽量と、堅牢かつ軽さのある1本に。さらにセラミックは熱伝導性が低いので、肌当たりがソフトで快適な着用感も楽しめる。ベゼルラグには異素材のグラスファイバーを用いている。スケルトンの文字盤もお洒落。

ビッグ・バン インテグラル グレーセラミック

ムーブメントは、約72時間のパワーリザーブ、コラムホイール式の自社製UNICO(ウニコ)。ケース径42mm、ケース厚14.5mm、自動巻き、セラミックケース&ブレス、10気圧防水。268万4000円(ウブロ/LVMHウォッチ・ジュエリー ジャパン ウブロ)



02

リモートワークなら 普段よりお洒落な時計を。

オフィスから離れた、カフェでのリモートワーク。ビジネスシーンなので、それなりに品のある装いでありつつも、その場にふさわしいカジュアルさも備えておきたい。デザインに優れた高級時計なら、お洒落な印象作りが実にお上手。

HERMÈS

[エルメス]

エレガントでスポーティ。 新素材を採用した極上ウォッチ。

クッション型と丸型が融合したデザインが印象的なラグスポウォッチ。眺めるほどに奥深い魅力を放つこちらは、ケース素材に最先端のカーボン系新素材グラフェンを採用。チタンよりもさらに軽い複合素材で、堅牢さも兼ね備えている。見た目はグレーがかったブラックで、マットな仕上がりが実にお洒落。ベゼルはセラミック製で、サテンとポリッシュ仕上げが施されている。ブラックゴールド加工の文字盤には、時分秒を示す黒ニッケル針と、4時30分位置に日付表示を備える。

オデュッセウス

文字盤の中央には、サーキュラーサテン仕上げとブラックニッケル加工を施した分目盛りディスクを配置。ケースサイズ39×39mm、ケース厚10.63mm、自動巻き、グラフェン複合素材ケース、ラバーストラップ、10気圧防水。100万9800円(エルメス/エルメス ジャパン)



©Joël Von Allmen

VACHERON CONSTANTIN

[ヴァシュロン・コンスタンタン]

大人の余裕と遊び心を表現した 非対称デザインに魅了される。

アメリカ市場向けに1919年と1921年にごく限られた数が製作されたというブランドの歴史的アイコン。その100周年を記念し、新作として再登場した。非対称なデザインは、クルマのハンドルを握ったままでも一目で時刻が読み取れると、当時のドライバーたちから好評を得ていたそう。クッション型ケースの1時と2時の間にはリュウズを備えている。文字盤はグレイン仕上げのシルバートーン仕様。3時位置にスモールセコンドを配置している。クラシックな1本。

ヒストリーク・アメリカン 1921

ムーブメントは自社製キャリバー4400 ASを搭載。カーフストラップには、セラピアン社によるパティース加工が施されている。ケースサイズ40×40mm、ケース厚8.06mm、手巻き、18KWGケース、カーフストラップ、3気圧防水。435万6000円(ヴァシュロン・コンスタンタン)



TAG HEUER

[タグ・ホイヤー]

すべてがグレードアップした 頼りになる本格ダイバーズ。

クロノグラフとともに、1978年からダイバーズを作り続けてきたスポーツウォッチの名門がアクアレーサーを完全リニューアル。驚くべきは、ケースから文字盤、ブレスレットまで、すべてが価格をはるかに超えたクオリティを実現しているところ。なかでも素晴らしいのが、エクステンション機能をビルトインした上質なブレスレット。本格的なダイビングはもちろん、リモートワークにもオススメ。12角形のベゼルのシルエットを全体に生かしたデザインがエレガント。

アクアレーサー プロフェッショナル300

ケース、ベゼル、メタルブレスレットをスリム化し、耐久性を向上。ラグを短くするなど、洗練された印象に仕上がっている。ケース径43mm、自動巻き、SSケース&ブレス、300m防水。35万7500円(タグ・ホイヤー/LVMH ウォッチ・ジュエリー ジャパン タグ・ホイヤー)



JAQUET DROZ

[ジャケ・ドロワ]

圧巻のスケルトン仕様は アートのような美しさを実現。

ケースは最先端の高機能・軽量素材で、超高温処理を施したプラズマセラミック素材を採用。12時位置の文字盤はグレー加工の18Kホワイトゴールドベース。6時位置の文字盤は、サファイヤガラス仕様で、中央にある大型の秒針がまるで宙を舞っているかのようなデザインになっている。ファブリックストラップのカラーはイエローだが、落ち着いた色合いなので、大人の手にぴったり。2つの香箱を有するムーブメントは約3日間のパワーリザーブを誇る。

グラン・セコンド スケルトン プラズマセラミック

世界限定28本。アプライドインデックスとダイヤル固定ネジには18Kレッドゴールドを採用。ケース径41.5mm、ケース厚12.48mm、自動巻き、プラズマセラミックケース、ファブリックストラップ、3気圧防水。314万6000円(ジャケ・ドロワ/ジャケ・ドロワ プティック銀座)



FRANCK MULLER

[フランク ミュラー]

人生の航海を豊かに彩る 爽やかなマリニティスト。

穿きこなししたブルー・ジーンズを思わせるカラーリングが印象的な1本。こちらはトノウ カーベックス マリナーとヴァンガード ヨットティングを統合した新作モデル。ケースサイドの流線的なスリットなどヴァンガードの特徴は健在。ヴァンガード ヨットティングで用いられた古典的な羅針盤のモチーフは、現代的な航海用方位計に改めている。インデックスにある3時をEASTのE、9時をWESTのWに置き換えるなど、遊び心あるデザインが大人の余裕を醸し出す。

ヴァンガード マリナー

今夏発売予定。ジーンズと大海原のブルーをイメージしたカラーリングが爽やか。ケースサイズ53.7×44mm、自動巻き、SSケース、クロコダイル×ラバーストラップ、日常生活防水。予定価格126万5000円(フランク ミュラー/フランク ミュラー ウォッチランド東京)



IWC

[アイ・ダブリュ・シー]

サンドカラーの セラミックボディを採用。

ビッグ・パイロット・ウォッチにサンドカラーのセラミック素材を採用。アメリカ海軍航空兵器基地チャイナレイクに隣接するモハーベ砂漠にちなんだカラーリングは、大人のたくましさ表現するにはうってつけ。文字盤にはダークブラウンを配色。ベージュカラーのラバーストラップとあいまって実にお洒落。2100年まで修正不要のパーペチュアルカレンダー機構を搭載している。

ビッグ・パイロット・ウォッチ・ パーペチュアル・カレンダー・ トップガン“モハーヴェ・デザート”

年間150本限定生産。ベラトン自動巻き機構を搭載した自社製キャリバー 52615は、2つの香箱で約7日間のパワーリザーブを実現。ケース径46.5mm、ケース厚15.5mm、自動巻き、セラミックケース、布製インレイ付きラバーストラップ、6気圧防水。402万6000円(IWC)



PANERAI

[パネライ]

味わい深さが違う 大人のブロンズダイバーズ。

使いこむほどに表面が酸化して、独特の味わいを醸し出すブロンズ素材ケース。2011年、この素材の魅力をいち早く世界に広めたのが(パネライ)。これまではサブマーシブル47mmのみだったが、今年は待望の42mmサイズが初登場。ケース、リュウズ、リュウズプロテクターからベゼルにまで、ブロンズを使用している。緑青など経年変化する面積も大きいので、表情がより豊かに。この味わいは大人にぴったり。3時位置に日付表示、9時位置にスモールセコンドを備える。

サブマーシブル ブロンゾ ブルーアピッソ

深海を彷彿とさせる深みのあるブルーの文字盤とストラップがお洒落。自社製キャリバー P.900を搭載。ケース径42mm、ケース厚14.37mm、自動巻き、ブロンズケース、カーフストラップ、300m防水。191万1400円(パネライ/オフィチーネ パネライ)



CHOPARD

[ショパール]

大人の旅にうってつけな グレーを極めたワールドタイム。

世界中の主要都市の現在時刻が文字盤からひと目でわかるワールドタイムモデル。視認性を高めるためにカラフルになりがちだが、こちらの1本はシックなモノトーン仕様。ケース素材に、セラマイズド・グレート5チタンを採用。このセラマイズドチタンは航空宇宙産業や自動車産業、医療機器製造の分野で使用されている革新素材だ。そのため堅牢かつ超軽量。つけ心地も快適そのものと、大人の旅の相棒にはうってつけ。ストラップは天然ゴム素材ヴィーガンラバー製。

L.U.C タイムトラベラー ワン ブラック

世界250本限定。自社製ムーブメントL.U.C 01.05-Lを搭載。公認クロノメーター。ケース径42mm、ケース厚12.09mm、自動巻き、セラマイズド・チタンケース、ラバーストラップ、50m防水。195万8000円(ショパール/ショパール ジャパン プレス)



長

く愛せる時計の条件とはなにか？ それはズバリ「飽きない」こと。ひと目惚れで手に入れた時計も何年かたつと置物に。これはよくある話だろう。でもタイムレスなデザインを持つJ12は話が別。実はこの時計、2019年に初のフルリニューアルを敢行している。ところが登場したのは、一見なにも変わっていない新作だった。このことは当時「なにも変えず、すべてを変えた」と話題に。つまり、オリジナルのJ12が持つスタイルを守りつつも、ベゼルを細身に、そしてブレスレットのコマ

を長く、薄くするなど、多くをモダンにアップデート。よりエレガントに洗練させ、飽きない魅力を際立たせている。

そして今回ご紹介する新作は、そんな刷新を引き継いだうえでダイヤモンドをあしらったもの。ダイヤモンドが持つ永遠の輝きはセラミックケースの艶やかな輝きと呼応。時計自体のタイムレスなデザインと相まって、惹かれながらも飽きることがない。また、38mmというケース径も話題のシェアウォッチとして絶妙なサイズ。こんな1本なら、パートナーからも愛され続けること間違いなさだろう。

J12 Caliber 12.1 Diamond Bezel

[J12 キャリバー 12.1 ダイヤモンドベゼル]

ベゼルに50個、インデックスに12個のブリリアントカット ダイヤモンドを纏った新作。ダイヤモンドはスイスの工房にて、熟練職人による手作業でセッティングされる。ケース径38mm、自動巻き (COSC認定)、高耐久性セラミック+SSケース & プレス、パワーリザーブ約70時間、50m防水。各166万1000円 (以上シャネル/シャネル カスタマーケア)

CHANEL

より華やかさを増した今度の〈シャネル〉J12。

**愛され続ける時計には
心が喜ぶ“永遠の輝き”もある。**

長く愛せる時計を持ちたい。そう願う大人は多いだろうが、果たしてそんな時計と出会うことができるのだろうか？ その答えは、この時計を知ると見つかるかもしれない。ブランドのアイコンウォッチとして名高いJ12がダイヤモンドを纏ったこの新作。輝きを増したうえに、しっかりとタイムレスな魅力を秘めている。



腕時計106万1500円(IWC)、ボロ
シャツ4万1800円、パンツ3万4100
円、横に置いたブルゾン5万7200
円(以上エンポリオ アルマーニ/
ジョルジオ アルマーニ ジャパ
ン)、サングラス5万600円(モスコ
ット/モスコット トウキョウ)

IWC

小さくなくても風格が違う(IWC)の新作。

“映える”名作パイロットなら カジュアル姿もサマになる。

ファッションに肩の力を抜いたような、エフォートレスな要素が欠かせなくなった今。時計の世界でも“カジュアル使い”が重要なキーワードになっている。(IWC)はその時代のニーズに応え、“ビッグ・パイロット・ウォッチ”の新作を、普段使いにも適した43mm径へとダウンサイジング。本格的なミリタリーヘリテージを気軽に楽しむ時代へと誘ってくれる。

写真＝野口貴司 スタイリング＝中川原 寛 ヘア&メイク＝Hanjee 文＝柴田 充 構成＝大嶋慧子
photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara (CaNN) hair&make-up: Hanjee (Signo)
text: Mitsuru Shibata composition: Keiko Oshima

モデル着用はコレ!



BIG PILOT WATCH 43

【ビッグ・パイロット・ウォッチ 43】

従来のミリタリーヘリテージから、カルチャーアイコンへ進化を遂げたこの新作。人間工学に基づく新設計ケースに、文字盤はブラックとブルーを設定。また、新採用のEasX-CHANGEシステムで、ストラップ脱着交換も簡単に(交換するストラップ、プレス等は別売り)。ケース径43mm、自動巻き、SSケース、10気圧防水。右・中:カーフスキンストラップ仕様、ブルーフェイス、ブラックフェイス各106万1500円 左:SSプレス仕様、ブルーフェイス118万2500円(以上IWC)



右:コレクション初のEasX-CHANGEシステムは、ストラップの裏側の(IWC)のロゴ部分を押しと外れ、専用工具は必要なし 左:搭載する自社製キャリバー 82100は、独自のペラトン自動巻き機構をセラミック製パーツで強化し、60時間パワーリザーブを備える。そのダイナミックな動きは新採用のスケルトンケースバックを通して見ることができ、耐磁性インナーケースを省いてもその魅力はあまりある

パイロット・ウォッチの名品がより快適で身近に。

大空への憧れとともに、いつの時代も“パイロット・ウォッチ”は男心を捉えて放さない。そのパイオニアが(IWC)。ブラック文字盤に夜光性の数字と針、耐磁性の脱進機を備え、飛行時の過酷な状況にも耐える本格派。削ぎ落とされた機能美は、いまや男性的なファッションアイコンとしても熱い注目を集めている。

そんな中、新作となる“ビッグ・パイロット・ウォッチ 43”は、その魅力をさらにスタイリッシュに研ぎ澄ませた。

円錐型的大型リュウズや4個のリベットどめのレザーストラップといったオリ

ジナルのスタイルを崩すことなく、パワーリザーブとカレンダー表示を省き、シンプルなデザインを貫く。

さらに43mm径にダウンサイジングしたことで心地よい装着感がアップ。着用シーンを選ばず、日常的なファッションにも映えるようになった。それは機能を追求してきたコレクションの文脈から外れることのない、新たな機能美といえるだろう。名門ブランドの気品と信頼性にモダンティを増し、これまで気になっても手にしづかったファンにとっても、待望の1本となった。

チャーム39万6000円、Ptチェーン20万9000円(以上ハリー・ウィンストン/ハリー・ウィンストン クライアントインフォメーション)、ベスト15万1800円(ジョルジオ アルマーニ/ジョルジオ アルマーニ ジャパン)、その他はスタイリスト私物

HARRY WINSTON

“趣味のよさ”で選ぶなら〈ハリー・ウィンストン〉。
ストーリーのあるチャームが
大人の魅力を引き立てる。

ジュエリー選びには趣味のよし悪しが出るもの。これみよがしは禁物。大人はあくまで控えめがいい。たとえば“シールド・バイ・ハリー・ウィンストン”も趣味のよさがしみ出るもの。小ぶりなデザインはもちろんのこと、さらにこのジュエリーに宿るストーリーを知ると、もっと身につける満足度が高まるに違いない。

写真＝野口貴司 スタyling＝中川原 寛 ヘア&メイク＝Hanjee
photo: Takashi Noguchi styling: Kan Nakagawara (CaNY) hair&make-up: Hanjee (Signo)



color variation

モデル着用はコレ!

Sealed By Harry Winston

〔シールド・バイ・ハリー・ウィンストン〕

チャームはイエローゴールドとプラチナの素材違いで2タイプ、それぞれ2個のラウンド・ダイヤモンドがアクセントになっている。右:Pt×ダイヤモンド39万6000円 左:K18YG×ダイヤモンド31万9000円(以上ハリー・ウィンストン/ハリー・ウィンストン クライアントインフォメーション)

胸

元を開けたシャツの奥に、小粋なチャームがチラリ。いくつになっても自分を飾ることを忘れない大人は、傍から見てもやはり魅力的だ。その一方で、そこに“つける意味”を求めがちなのが男性。よいものを長く楽しみたいからこそ、つけて気持ちがいい、あるいは自分らしさと重なるストーリーが必要になるのかもしれない。そこへいくと、“シールド・バイ・ハリー・ウィンストン”は、まさにそんな男性が求める価値を宿したものだ。デザインは、ブランドのデザイン画に完成と同時に押される

シール(印章)がモチーフ。それはすなわち〈ハリー・ウィンストン〉の名声と伝統、そして最高水準を追い求める揺るぎない努力の証。そんなことを知ると、つけるのも誇らしくなるのでは?

そして最近、購入することでチャリティプログラムに参加できるというストーリーも加わった。税抜き販売価格の20%が、公益社団法人“チャンス・フォー・チルドレン”へと寄付。家庭の経済事情で生じた子どもの教育格差解消に役立てられるというから“つける意味”も増す。やっぱりこのジュエリー、趣味がいい。

Bell & Ross

都会派にぴったりな〈ベル&ロス〉の限定BR 05。

中身が見える時計は ビジネスマンの“魅せ”どころ。

文字盤や裏蓋からムーブメントを覗けるスケルトン時計。心臓部をあえて見せているということは、見せる価値のある時計だからでもある。美しく磨き上げ、仕上げられた地板や部品の、自分磨きを怠らない男のマインドに通ずるものがあるかもしれない。〈ベル&ロス〉の新作スケルトン時計を纏い、揺るぎない自信を表現してみてはどうだろう。

写真＝野口貴司 スタイルング＝中川原 寛 ヘア&メイク＝Hanjee 文＝遠藤 匠 構成＝大嶋慧子
photo : Takashi Noguchi styling : Kan Nakagawara (CaNN) hair&make-up : Hanjee (Signo)
text : Takumi Endo composition : Keiko Oshima

モデル着用はコレ!

腕時計83万6000円(ベル&ロス/ベル
&ロス 銀座ブティック)、シャツ3万
5200円(バルバ/ストラスブルゴ)、そ
の他はスタイリスト私物

BR 05 SKELETON NIGHTLUM

〔BR 05 スケルトン ナイトラム〕

四角の中に丸というレイアウトや4本ネジといった、〈ベル&ロス〉らしい意匠を踏襲。ケース一体型ブレスの採用はブランド初の試みで、手首にしなやかに馴染む。ポリッシュとサテン仕上げを組み合わせたバックルは、プッシュボタンで簡単に外れるもの。ラバーストラップも同様に、ケースとラグが一体型になる設計。ケースサイズ40mm、自動巻き、SSケース。右:SSブレス83万6000円 左:ラバーストラップ77万円(以上ベル&ロス/ベル&ロス 銀座ブティック)



Information



日本初となる〈ベル&ロス〉のブティックが、5/15に東京・銀座に誕生。通りに面したブティックはガラス張りで採光性が非常に高く、広々とした空間でブランドの世界観を楽しめる。
③東京都中央区銀座4-9-13
☎03-6264-3989



特徴的なバーインデックスや時計、分針にコーティングされたスーパーミノバは、蓄光塗料の中でも発光量が多く暗間での視認性が高い

惜しめない努力と自信を感じさせるスケルトンウォッチ。

ラグジュアリー・スポーツウォッチは、いまや時計のトレンドのひとつ。多くのプロフェッショナルの手元で活躍を支えた〈ベル&ロス〉。なかでもスポーティながらもどこか繊細さを感じる“BR 05”は、忙しい毎日をサバイブする都会の男たちに向けた1本だ。しかも新作は、ムーブメントを鑑賞できるスケルトン。丁寧に面取りされ、美しく磨き上げられた地板や歯車は、手間を惜しまずに作りこんだ時計であることの証。繊細な仕上げは、精度の高さにも直結している。

今回、〈ベル&ロス〉が世界限定500本で製作した“BR 05 スケルトン ナイトラム”は、銀座ブティックでの先行発売が決

定。カバーガラスと地板の間に透明なサファイアクリスタルがダイヤルとして差し込まれ、そこから自動巻きムーブメントを覗き見る事が可能。裏蓋もシースルーバックで、スポーツカーのホイールに着想を得たローターの造形美も目を楽しませてくれる。加えて、クリアな文字盤に浮かんでいるようなインデックスは、スーパーミノバを塗布したメタルアブライドインデックス仕様。印字ではなく、別部材を採用するため立体的で、昼夜を問わず高い視認性を発揮する。

自分磨きの努力を惜しまず、揺るぎない自信を持ち続けるビジネスマンが身につけてこそ映えるのは、こういう時計だ。



シースターは 歴史のあるダイバーズ

1853年に創業した時計ブランド〈ティソ〉。"伝統に根ざし、伝統を打ち破るイノベーター"として、1930年には世界初の耐磁モデルを発表。ねじこみ式密閉構造を採用したモデル(1938年)を経て、1950年代の初代シースターへ結実させた。そして、このモデルを発展させたのが、ティソ シースター 1000 オートマティック。脈々と受け継がれた技術が、そこへと凝縮されているというわけだ。

リネンシャツ1万4960円(シブス/シブス 渋谷店)、サングラスはスタイリスト私物

ON TIME



Tissot Seastar 1000 Automatic

[ティソ シースター 1000 オートマティック 日本限定セット]

ポリッシュ仕上げのステンレススチールのケースには、耐傷性に優れたセラミック製の逆回転防止ベゼルをセット。300m防水と優れた機能性を発揮できるのは、ケースの右側にあるねじこみ式リュウズを備えているから。海の青緑色を想起させるグリーンダイヤルには、6時位置に日付表示をあしらひ、日常使いにも配慮している。インデックスと針にスーパーラミネートを塗布。暗闇での確かな視認性を確保している。最長80時間のパワーリザーブを誇るムーブメント、パワーマティック80を搭載。見た目だけでなく、タフネスぶりでも魅了させる1本。ケース径43mm、自動巻き、SSケース&プレス、300m防水。9万1300円(ティソ)



日本限定セットには、時計本体に加えてスタンダードバックルのラバーストラップが付属。ブラックカラーなので、より精悍なイメージに。専用のスペシャルケースが付いてくるので保管にも便利。こちらは直営ブティックおよび公式オンラインストアのみでの取り扱い。

TISSOT

モダンさと機能性を備えた〈ティソ〉の新作。

オン・オフのシーンで使い分けたい 夏色の本格ダイバーズ。

ビジネスシーンでも、“自分らしい装い”の幅が広がった昨今。時計選びも然り。たとえば海好き必携のダイバーズウォッチも、最近ではエレガントなブレスレットタイプが多く登場。オン・オフ問わず愛用できるのだから、アクティブ派には嬉しい限りなのでは？ なかでも〈ティソ〉の新作は、ビジネス対応可能な見た目に加え、涼しげなダイヤルカラーが新鮮でお洒落。高い実用性とお洒落な見た目が両立できるから、様々な場面で使い分けしても面白い。

写真＝正重智生 スタイルिंग＝榎本匡寛 ヘア & メイク＝松本 恵
photo : Tomoo Syoju(BOIL) styling : Masahiro Enomoto(remix) hair&make-up : Megumi Matsumoto

ブルーグレーブルゾン2万
4200円、バックパック2万
3100円(以上ザ・ノース・フェ
イス パーブルレーベル/ナ
ナミカ 代官山)、スウェット
パンツ1万6280円(ゼインロ
ープ/ザ センス)、その他は
スタイリスト私物

OFF TIME



Tissot Seastar 2000 Professional

[ティソ シースター 2000 プロフェッショナル]

ケース径46mm、厚さ16.25mmと大ぶりで頑強なボディが目を引く本格モデル。すべてがプロ仕様で、逆回転防止ベゼルは濡れた手やグローブでもグリップできるよう設計。9時位置にはヘリウムエスケープバルブを備える。ムーブメントに採用したパワーマティック80は、チタンベースの非磁性合金ニヴァクロン製ヒゲゼンマイを搭載。磁気の影響を抑え、高い精度を保ち続ける。600m防水でありながら、ケースバックがローターの装飾が眺められるシースルーなのは驚き。取り換えが簡単なインターチェンジャブル仕様のストラップなので、装いに合わせたお洒落が楽しめる(交換用ストラップは別売り)。7月発売。ケース径46mm、自動巻き、SSケース&ブレス、600m防水。12万8700円(ティソ)

color variation



北欧の海を思わせる美しいブルーが印象的なノルディックブルーダイヤル(左:12万8700円)と、黒からグレーへのグラデーションが大人っぽい雰囲気をもたらすダークストームグレーダイヤル(右:12万4300円)をカラーバリエーションとして展開。こちらも7月発売となっている。

日本限定ボックスと プロ仕様なのが魅力。

日差しが強くなるにつれて、夏が近づいてくることを実感。自然と気分も高まってくる。そうになると装いにも夏らしさを加えて、お洒落を楽しみたくなるもの。〈ティソ〉を代表するダイバーズウォッチ、シースターコレクションは、そんな思いに寄り添ってくれるタイムピース。新色のグリーングラデーションを纏った、ティソ シースター1000 オートマティックは今年のニューフェイス。エレガントな色合いと、上品なブレスレットの組み合わせが洗練された印象に仕上げてくれる。直営店と公式オンラインストアのみで展開する日本限定セットなら、世界のダイバーズファンが羨むスペシャルケースに収められ、ラバーストラップが付属するのだから、プレミアム感もひとしおだろう。一方、ジム通いの心強い味方になってくれそうなのが、ティソ シースター 2000 プロフェッショナル。ウルトラマリンブルーという、絶妙なカラーリングが見事。そこに波の模様をエングレービングで装飾している。大きな特徴は600m防水という本格的な機能を装備しているところ。己に妥協しない、そんなアクティブな休日を過ごす際には、頼れる1本であることは間違いなさそうだ。

Information

防水チェック&無料電池交換を実施中

7/4(日)までティソ直営ブティック(銀座、代官山、大阪・戎橋)にて、防水試験機による防水チェックサービスを実施中。また期間中はティソ・クォーツ製品の無料電池交換サービスも実施。詳しくは公式サイトまで。

〈ボス×ラッセルアスレティック〉とは？



熟練のテイラード技術に定評があり、こだわりのある男が信頼を寄せる〈ボス〉。そんなブランドが、今回コラボレーションしたのが、世界ではじめてスウェットシャツの原型を作ったことでも名高い、アメリカンスポーツウエア〈ラッセルアスレティック〉。同じファッションでも両極にあるようなブランドがタッグを組み、お互いの美学を融合。ユニセックスで年代も超えた、今どき感たっぷりな仕上がりに。

BOSS

コンセプトが斬新な〈ボス×ラッセルアスレティック〉。 年齢も男女のボーダーも超えた スポーティスタイルの新定番。

動きやすいのに軽快な印象で若々しく見えるとあって、昨今アラフォー男性にも人気なのが“スポーティスタイル”。とはいうものの、年を重ねると流行を追っているようなアイテムでは少々不釣り合い。スポーティであったとしても、大人らしい見栄えで自分を引き立ててくれるものがある。そこで、〈ボス〉が〈ラッセルアスレティック〉とタッグを組んだこちらの出番。〈ボス〉が培ってきた上質さがあれば、アクティブなシーンもスタイリッシュに映るはずだ。

写真＝正重智生 スタyling＝浅井秀規 photo：Tomoo Syoju (BOIL) styling：Hidenori Asai

上品さと清潔感重視なら、ネイビーを主役に。

アクティブなパーカ&ジャージ姿も、シンプルなトップに水色を側章使った華やかさのあるパンツなら、モダンにアップデートすることが可能だ。しかもそれがネイビーなら、ぐっと上品に仕上がるし好感度も高い。羽織りのコーチジャケットは、ホワイトを選べばストリート感が緩和され、爽やかさも印象づけられる。コーチジャケット7万8100円、パーカ2万5300円、パンツ4万4000円、キャップ1万4500円、ネックボーチ2万2000円、バッグ2万6400円、スニーカー4万6200円(以上ボス/ヒューゴ ボス ジャパン)



春夏にぴったりな柔らかな色使いは、大人の気分も上がる。

爽やかなパステルカラーが目を引き今コラボレーション。ロゴ使いもワル目立ちしないカラーで配し、大人にも似合うクラシックスポーティな雰囲気を漂わせている。快適かつ激しい動作にも型崩れしない作りは〈ボス〉ならではのといえる。右から、スイムウエア1万5400円、パーカ2万7500円、Tシャツ1万6500円(以上ボス/ヒューゴ ボス ジャパン)

Information



フラッグシップストア が銀座にオープン。

今回紹介したコレクションや、ブランドアンバサダー大谷翔平選手が纏う2021春夏コレクションは、6月26日(土)に東急プラザ銀座にオープンする旗艦店“ボス ストア 銀座”へ。品揃えはもちろん、2Fにはメイド・トゥ・メジャーエリアを備えた日本最大店舗になる。

オ

ンタイムのスタイルには自信があるのだが、休日にふさわしいスポーティスタイルとなると、どう選んでいいのやら。実はそう思っている人、たくさんいるのではないだろうか。しかし、昨今の状況でオウチ時間も増えた今、休日にカラダを動かすことは多くなったはず。そんなとき、大人もス

ポーティなアイテムを着こなせるほうがいいに決まってる。そこで、注目すべきが〈ボス×ラッセルアスレティック〉。クラシックで上品な印象が強い〈ボス〉だが、アメリカンスポーツウエアに根差した〈ラッセルアスレティック〉が吹きこんだ新風により、新たな一面を見せたのがこのコレクション。時代にフィットする仕

上がりは、ご覧のとおり。しかもすべて、アラフォーが着てもサマになるエイジレス感を備え、男女共有で着られるジェンダーレススタイル。様々なボーダーを超えるというコンセプトも今どき。ウエアに加えて小物も揃うので、休日も快適かつお洒落に過ごせる。デキる男は、こんなふうにおも演出上手でありたい。

How about a business meeting? AFTERNOON TEA*

くつろぎの空間で男のアフタヌーンティー。

静かで落ち着いた環境の、ホテルラウンジのアフタヌーンティー。最近では、打ち合わせや商談など、ビジネスシーンで利用する機会も増えているとか。甘すぎない和風なセイボリーやスイーツなら、男性もオーダーしやすいかも!?

text: Chieko Koseki 文=古関 千恵子



抹茶やきな粉など、和の食材を使用した食事とスイーツ。“鳥羽玉”や“鯉ヶ井”など、長年愛される銘菓も並び、ドリンクには日本茶も

02 心静かに日本の美を感じながら過ごせる。 SUIRAN, A LUXURY COLLECTION HOTEL, KYOTO

京都

【翠嵐 ラグジュアリーコレクションホテル 京都】

翡 翠色の保津川沿いに佇み、渡月橋を望む嵐山の風光明媚な山水が愛でられる。ここはマリオットホテルグループの中でもハイエンドな、ラグジュアリーコレクションの一つ。アフタヌーンティーは保津川のほとりに立つ“茶寮 八翠”にて。明治期に建造された“八賞軒”を継承した建物で、1803年創業の京菓子司「亀屋良長」とコラボした“和のアフタヌーンティー”（5313円、サ込）がいただける。こちらの銘菓をはじめ、湯葉や九穀のサラダ、とろろご飯など、食事もヘルシー。

“茶寮 八翠”DATA

④京都府京都市右京区嵯峨天龍寺芒ノ馬場町12
⑤11:00～17:00 ※アフタヌーンティー予約可能時間4部制
11:00、12:30、14:00、15:30 (1時間30分制)
⑥“茶寮 八翠”直通 ☎075-872-1222
<https://www.suihotels.com/suiran-kyoto/>



A: かつては亀山離宮の機軸殿が存在したとされる、1910年建造の八賞軒をリノベートした“茶寮 八翠”。保津川にせり出した、テラス席が人気
B: 雄大な嵐山の風景に溶けこんだロケーション。世界遺産の天龍寺や宝厳院などの名刹に近接



01 精悍な印象のラウンジは男性にこそ似合う。

AMAN TOKYO

【アマン東京】

東京

33 Fにあるバーラウンジは、壁一面のガラス窓から東京のスカイラインを一望。アフタヌーンティー（6199円、サ別）は、旅をイメージさせる“トランク”のプレゼンテーションが印象的。桜海老やトリュフなど5種のクロケット、牛フィレを鶏胸肉で巻いて九条ネギのペーストを添えたクラフトなど、セイボリーの満足度が高い。新緑をテーマにしたメニューは6月30日まで。



障子をモチーフにした高い天井が開放感たっぷり。窓の向こうの外苑の緑を眺めながら、ロンネフェルトの紅茶を

“ザ・ラウンジ BY アマン”DATA

④東京都千代田区大手町1-5-6 大手町タワー
⑤11:00～20:00 (LO19:00)
※アフタヌーンティー予約可能時間
11:00～17:00 (2時間制)
⑥レストラン予約
直通 ☎03-5224-3339
<https://www.aman.com/ja-jp/hotels/aman-tokyo>



A: セイボリー6種、スイーツ7種にテタンジェ1本、コーヒーまたは紅茶のフリーフロー付きのイブニングハイティー B: ランドスケープデザイナーの宮城俊作氏が手掛ける庭園に面した“ザ ガーデン バー”。夜も狙いめ

04 洗練された日本独自のくつろぎが心地いい。 HOTEL THE MITSUI KYOTO

【ホテル ザ ミツイ キョウト】

京都

四 季折々の表情を見せる庭園に面した“ザ ガーデン バー”では、新緑モチーフの“WAKABA アフタヌーンティー”を6月20日まで開催しているが、男性には、夜の“イブニングハイティー”（8500円、サ込。宿泊プランあり）がおすす。 “シャンパーニュの貴婦人”と称されるテタンジェを1本（2名1組）サーブ。トリュフ香る窯焼きピッツアや和のスイーツと一緒に。

“THE GARDEN BAR”DATA

④京都府京都市中京区油小路通二条下る二条油小路町284
⑤11:00～23:30
※アフタヌーンティー予約可能時間
12:00、14:30 (2時間制)、イブニングハイティーは17:30～ (2時間制)
⑥☎075-468-3100 (ホテル代表)
<https://www.hotelthemitsui.com/>



A: 黒糖や白インゲン豆、あんずなど、抹茶と好相性な食材を組み合わせた全15種。今までの抹茶のイメージが変わるかも!? テイクアウトも(要予約) B: ロビー中央に位置するアトリウムラウンジ。海外からのゲストに人気

03 都会の男がリラックスできる上質な場所。

ANA INTERCONTINENTAL TOKYO

【ANAインターコンチネンタルホテル東京】

東京

抹茶 茶をテーマにしたスイーツフェアを6月1日～10月31日まで開催。〈アトリウムラウンジ〉では、12種のプチガトーと3種のセイボリーが並ぶ“抹茶アフタヌーンティーセット”（6091円、サ込）が楽しめる。黒ゴマとラズベリーが効いたフィナンシェケーキ、抹茶とラムレーズンのバターサンドなど、新しい抹茶の味わいを堪能。紅茶などはフリードリンク。

“アトリウムラウンジ”DATA

④東京都港区赤坂1-12-33
⑤10:00～20:00
※アフタヌーンティー予約可能時間
11:00～最終入店17:00 (2時間制)
⑥レストラン予約センター
直通 ☎03-3505-1185
<https://anaintercontinental-tokyo.jp/>

Safari Room

居心地のいい空間を作ろう

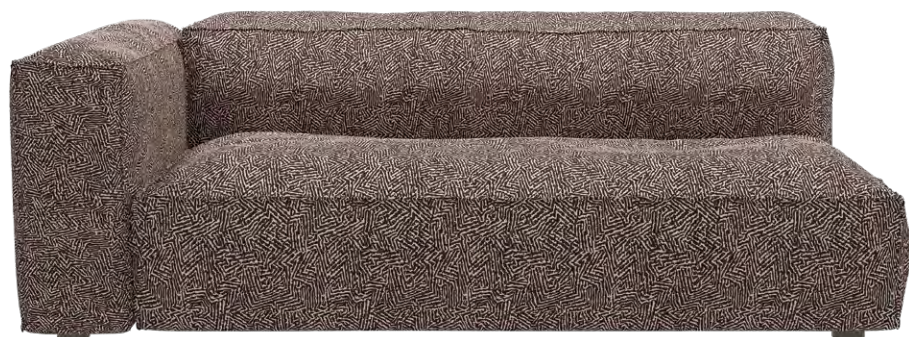
目指したのは、西海岸のビーチサイドにある邸宅。
(リゲナ)とコラボして、インテリア用品の取り扱いを開始した
『Safari Lounge』。今回は“西海岸のビーチサイドの邸宅”
というコンセプトのもと、リビングルーム、
ベッドルーム、書斎に最適なインテリアをラインナップ！
開放感あふれる西海岸スタイルを、
生活空間の中に取り入れてみてはいかが？

coordination:Tomoaki Murano(Rigma Co.)



LIVING ROOM

明るい日差しが降り注ぐ、西海岸のビーチハウスのリビングルームをイメージ。リッチで洗練された雰囲気ながら、リラックス感ある家具の設えが心地よい。色のトーンも合わせて揃えたいアイテムがラインナップ。



“マニ”ソファ

50万4000円 商品ID:39018

幅(アーム込み):199cm 幅(アームなし):168cm
奥行:93cm 高さ:64cm 座面高さ:39cm

長時間座っていても疲れにくいのが特徴。

張地には、『Safari Lounge』だけの別注・限定生地を使用。ふっくらとした丸みが適度な沈みこみでカラダを受けとめて、支えてくれる。座面はゆったりと深さがあるから、寝転がったときもベッドのように快適。



“マニ”ソファ

34万1000円 商品ID:38918

幅:175cm 奥行:93cm 高さ:64cm 座面高さ:39cm

カジュアルにもシックにも合うソファ。

独特の風合いが美しく、触り心地豊かなリネンファブリックを使用。直線的な構成をベースに輪郭に丸みをもたせ、生地をわざとゆるめに張ることで、上品さがありながらも構えたところのない、リラックス感のある印象に。



“ヘム”ソファ

38万2800円 商品ID:39020

幅:82cm 奥行:87.5cm 高さ:73cm 座面高さ:39cm

繊細なディテールと機能が備わったソファ。

モダンデザインをベースにクラシック、インダストリアルのエッセンスを取り入れた。強度を確保しながら、背座フレームやアームは可能な限り薄く設計。各部にシャープさをもたせることで、ほどよく上品な佇まいを引き出している。



“ミズ”ヘリング ローテーブル

14万5750円 商品ID:39021

幅:94.3cm 奥行:94.3cm 高さ:34cm

部屋とコーディネートしやすいローテーブル。

力強い素材感が美しいヘリンボントップ。気品漂う個性的なパターンでありながらも、どんな部屋ともマッチする。ナチュラルテイストのお部屋に調和しつつも存在感十分。脚部先端には、床の凹凸にも対応できるアジャスターを装備。

“マニ”サイドテーブル

7万7000円 商品ID:39019

幅:30cm 奥行:85cm 高さ:44cm

散らかりがちなものを
すっきりと収納。

PCやリモコン類、雑誌など、意外と収納場所に困るものをまとめておけるサイドテーブル。ほどよいサイズ感で、さりげない収納場所として便利。無垢材のみを使っているうえオイルフィニッシュだから、質感、触り心地もこのうえない。





BED ROOM

“ベッドルーム”は1日の疲れをリセットしてくれる大切な場所。快適な眠りをサポートするベッドをはじめ、照明、チェアなどには是非こだわりを。質のよい睡眠をとるには寝具の心地よさはもちろん、空間作りが大事。



“マニ・B”ベッド

33万1980円 商品ID:39023

幅:156cm 奥行:214cm
高さ:64cm ステージ高さ:22.5cm

存在感がありつつも、意外とコンパクト。

〈レンパシー〉のベストセラーソファである“マニ”のデザインを落としこんだシンプルなベッド。フルカバーリングだからカバーは脱着可能。様々なインテリアと相性よくコーディネートできる。

“タラ”ペンダントライト

2万7500円 商品ID:39024

高さ:56cm 直径:42cm
コード長さ:100cm 重量:2kg



柔らかな光が心休まる時間を演出。

ぬくもりあふれる佇まいは、光を灯さなくても、ひとつの立派なインテリアに。隙間からこぼれ出る優しい明かりは、心休まる時間を優しく包みこんでくれる。ほっとするひとときの演出に、インテリアの仕上げとしても役立ちます。

BKFチェア

17万2700円 商品ID:39025

幅:85cm 奥行:90cm 高さ:90cm
座面高さ:26cm 革の厚み:3.5mm
耐荷重:約90kg

本革で包みこまれるような座り心地。

“バタフライチェア”の愛称で知られているBKFチェアは、包みこまれているような座り心地。大きなレザーに全身を覆われるような感覚に思わずため息が出てしまう。読書に映画鑑賞、または日向ぼっこしながらのお昼寝に。



“PR-5441”ラグ

7万400円

商品ID:39022

長辺:240cm 短辺:190cm



踏み心地がとにかく気持ちいい。

太いウール系による立体的なループがとても印象的。ミックスカラーで空間に馴染みやすいので、はじめてのラグ選びにもぴったり。素足で踏んだときの踏み心地がとにかく気持ちよく、贅沢な気分も味わえるはず。

“カハヴィ”ダイニングテーブル

33万7150円 商品ID:39026

幅:160cm 奥行:85cm 高さ:70cm

ミニマルでも力強い造形のテーブル。

天板を曲げてそのまま床に伸ばしたような板脚のデザイン。一般的な4本脚のテーブルのような視線のヌケがないため、どっしりと構えた佇まいに。側面まで一面木で覆われているから、無垢材ならではの表情を味わえるのも魅力。

“イームズ アルミナムグループ” マネージメントチェア

32万3400円 商品ID:39029

幅:58.5cm 奥行:56cm 高さ:79~86.5cm
座面高さ:42~49.5cm アーム高さ:63cm

根強い人気のしなやかチェア。

イームズアルミナムグループのチェア。その優雅なシルエットは、家庭でもオフィスでもどんなインテリアにもぴったり馴染む。50年以上も前のデザインとは思えないほど、現代的かつクラシックな輝きを保ち続けている。

“ベルビュー”テーブルランプ

10万5600円 商品ID:39027

高さ:42cm ベース直径:175mm
コード長さ:200cm 重量:4.6kg

ヤコブセンの名作ランプを卓上に。

45°にカットされたシェードは、アルネ・ヤコブセンのいくつかの照明器具のデザインの特徴。シェードとベースはブラックで統一。真鍮カラーのアームは、シェードの向きや角度を好みに調節できる構造で使いやすい。



“コモン”シェルフ

15万8400円

商品ID:39028

幅:91cm 奥行:32cm
高さ:187.3cm 棚間:33cm

**使い勝手のよい高さで
容量もたっぷり。**

幅広で奥行が浅いから動線を邪魔せずレイアウトできる優秀な棚。本をたくさん収納できて、飾ることも配慮した作りだから、余白を作ってディスプレイも楽しめる。シンプルゆえに、様々な一面を見せてくれるはず。

WORK ROOM

座り心地がよいチェアや、仕事時に手元を照らしてくれるランプ、書類や本を入れる本棚など、リモートワークの必需品も揃います。すべてシンプルにして機能的。落ち着いたカラーで、仕事をはかどる部屋に変身です。



WEBでのご注文はこちら

safarilounge.jp



お電話でのご注文はこちら

☎03-4485-1305

月～金曜日の10:00～17:00 ※土日祝日のぞく

UrbanSafari 34

mitsubishi MOTORS

三菱ECLIPSE CROSS PHEV

[三菱エクリプス クロス PHEV]

2018年登場のコンパクトクロスオーバーSUVが、3年めにして早くもビッグマイナーチェンジ。PHEVシステムを新たに搭載し、エクステリアは“大胆にして、優雅”をコンセプトに、流麗なクーペフォルムへと一新。様々な路面状況に対応する4つのドライブモードも搭載するなど、本格的なSUVとしての一面がさらに充実した。

●グレード:P(4WD・PHEVモデル) ●全長×全幅×全高:4545×1805×1685mm ●車両重量:1920kg ●エンジン:直列4気筒DOHC ●総排気量:2359cc ●エンジン最高出力:94kW(128PS)/4500rpm ●エンジン最大トルク:199Nm(20.3kgfm)/4500rpm ●フロントモーター:60kW(82PS)/137Nm(14.0kgfm) ●リアモーター:70kW(95PS)/195Nm(19.9kgfm) ●駆動用バッテリー:リチウムイオン 300V 13.8kWh ●車両本体価格:447万7000円(オプションを除く)

さらに充実した〈三菱自動車〉のエクリプス クロス PHEV。
今どきのSUV選びは“PHEV”が常識。

クルマ社会も“サステナブル”な方向へと向かう昨今。そんな中、2013年に〈三菱自動車〉が早々に投入したのが、プラグインハイブリッドシステム“PHEV”だ。今回ご紹介する1台もそんな“PHEV”搭載のSUV。クルマ好きが唸る仕様や大人にふさわしいクラス感も兼備する、その魅力はいかに？

写真=鎌田賢太郎 スタイリング=浅井秀規 ヘア&メイク=松本 恵 文=八木悠太

photo: Kentaro Kamata (holly) styling: Hidenori Asai hair&make-up: Megumi Matsumoto text: Yuta Yagi



コート7万8000円、カットソー2万2000円、パンツ4万円(以上アスベジ/トヨタトレーディング プレスルーム)、ウォレット1万9000円、ネックストラップ7500円(以上エルゴボックス/キヨモト NC事業部)、スニーカー5万4000円(フィリップモデル/トヨタトレーディング プレスルーム)、その他はスタイリスト私物

そもそも“PHEV”とは!?

外部充電機能付きのハイブリッドEV自動車のことで、〈三菱自動車〉のPHEVはメイン駆動をモーターが担うため、EVらしい静かで力強い走りが楽しめる点が大きな特徴。エンジンによる発電や大容量バッテリーのおかげで、電池切れの心配もなし。キャンプなどのアウトドアや非常時には、電源としても活躍してくれる。

03 動く蓄電池として 野外で大活躍!



インテリアにはなんとコンセントが! コチラは100VのAC電源(最大1500W)として、電化製品に電力を供給できる。キャンプやもしもの災害時に、蓄電池として大いに活躍してくれる!

*使用する電気製品に付属の取扱説明書や、製品に記載されている注意事項をご覧ください。

02 どこでも充電が できるから安心。



EV車のひとつであるPHEV、最大の心配は電池切れ。街中に充電設備が増えているうえに、エンジンによって発電される電力で充電も可能。だから充電設備がなくても電池切れは心配なし。

01 日常使いなら EV走行で十分。



大容量駆動用バッテリーを搭載し、EVでの航続距離はエクリプス クロスPHEVで最大57.3km(WLTCモード)。普段の街乗りは大半がEV走行で賄える。CO₂排出も抑えられ燃料も節約できる。

い

まや“環境に優しい”ことも、クルマ選びの大切な基準。

ただこれまでのエコカーは、クルマ好きからすると走りを楽しめないイメージがあった。でも〈三菱自動車〉が打ち出すPHEV搭載のSUVなら、そんな不満もきっと解消するはず。〈三菱自動車〉のPHEVは、前後それぞれ独立したモーターを擁する“ツインモーター4WD”と、理想的な走行性能を生み出す車両運動統合制御システム“S-AWC”を採用。単にエコだけでなく、

スムーズで反応よく、かつ力強い走りを堪能するのが特徴。つまり走りも十分に楽しいというわけ。

そんな優秀システムを備えるSUV、イチオシは“エクリプス クロス PHEV”。スタイリッシュで精悍なボディは、貫禄十分ながらややコンパクトな造り。取りまわしやすく、軽快なドライブングを楽しめるゆえ、街使いにはぴったり。ショッピング中、路上にとめた姿もご覧のようにサマになる。



PHEVのダイナミックな走りはこちらから!



Gastronomic City

WAJIMA*

輪

島市は、石川県能登半島の北部の“奥能登”と呼ばれるエリアにある。輪島は輪島塗や朝市でも知られるが、豊かな海の幸・山の幸に恵まれ、農業も古くから盛んである。2011年には“能登の里山里海”が世界農業遺産にも登録された。加えて“あえのこと”と呼ばれる土着の新嘗祭が象徴するように、農耕と自然と食文化が渾然一体になった、食を巡る独自の風土を今も色濃く残している。

フランス料理店(ラトリエ・ドゥ・ノト)は、そういった奥能登の魅力そのものを、食事を通じて丸ごと体感できる美食レストランとして、海外の食通からも注目されている。オーナーシェフの池端隼也氏は、地元の輪島生まれ。高校卒業後に大阪の料理専門学校に進むと、大阪のレストランに8年勤めて渡仏。パリの三つ星レストランを経て、ブルゴーニュのレストランで3年半ほど研鑽を積んだ。

「そもそも田舎で美食レストランなんて成り立たない」と思いこんでいた池端氏だったが、地元は海あり山ありで食材の宝庫だと目覚め、地元の輪島でレストランを開業した。元老舗の塗師屋の文化財のような古民家をリノベしたダイニングで食す、四季折々の手のこんだ料理は、ローカル・ガストロノミーのお手本のような口福感を味わえる。ワインはもちろん、能登の地酒とのリアージュも創意にあふれ面白い。

能登といえば、やはり日本海の魚を使った寿司も捨て難い。オススメは断然、市内の老舗寿司店の〈伸福〉だ。日本海の天然物にこだわりを持つ店主が握る寿司は、素材力だけでなく随所に季節感と工夫を取り入れ、飽きることはない。味はもちろんボリューム感と、それに反比例する値段は正直驚きですらある。

奥能登といっても羽田空港からのと里山空港へは1時間弱のフライト。空港から輪島市内は“ふるさとタクシー”で片道900円と近い。日本美食旅の知られざる醍醐味を、存分に楽しんでほしい。



取材・文 中村孝則 美食評論家

1964年神奈川県山生まれ。ファッションからカルチャー、美食などをテーマに新聞や雑誌、テレビで活動中。主な著書に「名店レシビの巡礼修業」(世界文化社)がある。2013年より「世界ベストレストラン50」の日本評議委員長も務める。今春より、JR九州が運行する「ななつ星in九州」の公式ムービーに主演している。

“春蘭 サバ 海藻”。奥能登の新鮮なサバや海藻を、小松菜を練りこんだクレープで包む料理



Shinpuku

[輪島寿司処 伸福]

飛行機に乗ってでも行く価値大
コスバ最強の寿司店。

輪島市内の地元民も足繁く通う地元の有名店である。店主は輪島周辺の日本海の天然物だけが使われない。新鮮な魚介類はもちろんだが、発酵させたサバの寿司など、この店でしか出せない味覚が嬉しい。冬場は、新鮮なズワイガニの鍋を格安で食べることができる。まさに穴場である!

DATA

⑥石川県輪島市河井町5-41-23
☎0768-22-8133
🕒11:30~14:00、17:00~22:00
不定休

こちらはランチメニューの旬な握りのセットだが、お好みでも1人前5000円を目安に存分に楽しめる



奥能登の輪島で日本の美食旅の魅力を味わい尽くす。

日本海に突き出した能登半島の北部に位置する石川県輪島市。日本海が育んだ豊かな大自然に加え、古くから北前船の寄港地として栄えた歴史を誇る。近年は美食を楽しめる穴場として、国内外のフーディたちも熱い視線を送る。

取材・文＝中村孝則 text: Takahiro Nakamura



L'Atelier de NOTO

[ラトリエ・ドゥ・ノト]

能登の食材を絶品フランス料理で味わう。

この店は、地元出身のシェフが、合計4年半のフランス修業の後に輪島の魅力に目覚め、2014年に市内に立ち上げた。フランス料理の基礎をベースにしながらも、ジャンルにとらわれず、和食や伝統食の技法を取り入れて、革新的で軽やかな料理を作り出している。

A: 古民家を改装した店内は中庭を囲むように26の席を配す B: コシアブラやウドやワラビなど採れたての山菜をザバイヨン・ソースでいただく“山菜ザバイヨン”。地酒“奥能登の白菊”との組み合わせは絶佳 C: シェフの池端隼也氏 D: “ノドグロ”の115”は、地物のノドグロをメインに能登沖の鮎倉島のワカメを添えて。ソースは地元名産の原木椎茸”の115”の出汁を使用

DATA

⑥石川県輪島市河井町4-142
☎0768-23-4488 (10:00~)
🕒ランチ 11:30~13:00 LO、ディナー18:00~20:00 LO
不定休
<https://atelier-noto.com>



A: 握りはもちろんだが、全9品からなる季節のコース料理も堪能できる B: 2Fが座敷で1Fはご覧のようなカウンターを配している。親切な店主の説明もごちそうだ。ランチは、名物の海鮮丼もオススメ



SANTOS
DE
Cartier

サントス ドゥ カルティエ